

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 11 月 30 日 (2017.11.30)

【公表番号】特表 2017-501615 (P2017-501615A)
 【公表日】平成 29 年 1 月 12 日 (2017.1.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-002
 【出願番号】特願 2016-530174 (P2016-530174)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 40/32 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 40/32

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 92/18

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 10 月 17 日 (2017.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でステーションをマージするための装置であって、

前記ステーションが属するステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタが識別されるときにサーバが前記ステーションに通知することを求める、前記ネットワーク上の前記サーバに対する要求を生成することと、

前記生成された要求を送信のために前記サーバに提供することと、

前記サーバから応答を受信することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別するように構成される、

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタと前記ステーションを、ステーションの前記識別されたクラスタがステーションの前記現クラスタよりも前記ステーションにとって好ましいという決定に基づいて、マージすることと

を行うように構成された処理システムを備える装置。

【請求項 2】

前記処理システムが、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタを求めて前記ネットワークをスキャンするようにさらに構成される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記生成された要求が、前記ステーションの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連する 1 つまたは複数のメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記生成された要求が、前記ステーションの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

ステーションの前記好ましいクラスタが、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタエイジと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタエイジ、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタサイズと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタサイズ、ステーションの前記好ましいクラスタ内で利用可能なサービス数と比較したステーションの前記現クラスタ内の利用可能なサービス数、およびアンカマスタデバイスのマスタプリファレンスのうちの少なくとも1つに基づいて決定される請求項1に記載の装置。

【請求項 5】

近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でステーションがマージするための方法であって、

前記ステーションが属するステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタが識別されるときに前記ステーションに通知することを求める、前記ネットワーク上のサーバに対する要求を生成することと、

前記要求を前記サーバに送信することと、

前記サーバから応答を受信することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する、

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタと前記ステーションを、ステーションの前記識別されたクラスタがステーションの前記現クラスタよりも前記ステーションにとって好ましいという決定に基づいて、マージすること

を備える方法。

【請求項 6】

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタを求めて前記ネットワークをスキャンすることをさらに備える請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記生成された要求が、前記ステーションの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連するメトリックのうちの少なくとも1つを備え、ここにおいて、前記生成された要求が、前記ステーションの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される請求項5に記載の方法。

【請求項 8】

ステーションの前記好ましいクラスタが、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタエイジと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタエイジ、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタサイズと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタサイズ、ステーションの前記好ましいクラスタ内で利用可能なサービス数と比較したステーションの前記現クラスタ内の利用可能なサービス数、およびアンカマスタデバイスのマスタプリファレンスのうちの少なくとも1つに基づいて決定される請求項5に記載の方法。

【請求項 9】

第1のステーションが近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でマージすることをサーバが支援するための装置であって、

アクセスポイントによって識別されるステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタの探索を実施することを求める、前記ネットワーク上の前記アクセスポイントからの要求を受信することと、

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタの前記探索を実施することと、

前記アクセスポイントに対する応答を生成することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する、

送信のために前記応答を前記アクセスポイントに提供することと
を行うように構成された処理システム
を備える装置。

【請求項 10】

前記受信された要求が、前記アクセスポイントの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連する 1 つまたは複数のクラスタメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記受信された要求が、前記アクセスポイントの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記アクセスポイントから受信される前記要求が、前記第 1 のステーションからの情報に基づき、前記アクセスポイントによって識別されるステーションの前記現クラスタが、前記第 1 のステーションが属するステーションの現クラスタに基づく請求項 9 に記載の装置。

【請求項 12】

ステーションの前記好ましいクラスタの前記探索が、前記サーバによって記憶されたステーションのクラスタの情報に基づく請求項 9 に記載の装置。

【請求項 13】

第 1 のステーションが近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でマージするのを支援するためにサーバによって実施される方法であって、

アクセスポイントによって識別されるステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタの探索を実施することを求める、前記ネットワーク上の前記アクセスポイントからの要求を受信することと、

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタの前記探索を実施することと、

前記アクセスポイントに対する応答を生成することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する、

前記アクセスポイントに前記応答を送信することと
を備える方法。

【請求項 14】

前記受信された要求が、前記アクセスポイントの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連するクラスタメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記受信された要求が、前記アクセスポイントの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

ステーションの前記好ましいクラスタの前記探索が、前記アクセスポイントによって記憶されたステーションのクラスタの情報に基づく請求項 13 に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0075】

[0084] 上記は、本開示の諸態様を対象とするが、本開示の基本的範囲から逸脱することなく、本開示の他のさらなる態様が考案され得、本開示の範囲は、以下の特許請求の範囲によって決定される。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でステーションをマージするため

の装置であって、

前記ステーションが属するステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタが識別されるときにサーバが前記ステーションに通知することを求める、前記ネットワーク上の前記サーバに対する要求を生成することと、

前記生成された要求を送信のために前記サーバに提供することと、

前記サーバから応答を受信することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別するように構成される

を行うように構成された処理システム
を備える装置。

[C 2]

前記処理システムが、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタを求めて前記ネットワークをスキャンするようにさらに構成される C 1 に記載の装置。

[C 3]

前記処理システムが、ステーションの前記識別されたクラスタがステーションの前記現クラスタよりも前記ステーションにとって好ましいという決定に基づいて、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタと前記ステーションをマージするようにさらに構成される C 1 に記載の装置。

[C 4]

前記生成された要求が、前記ステーションの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連する 1 つまたは複数のメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記生成された要求が、前記ステーションの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される C 1 に記載の装置。

[C 5]

前記ステーションの前記位置が、アクセスポイントの識別および G P S 座標の少なくとも一方を含めることによって提供される C 4 に記載の装置。

[C 6]

前記アクセスポイントが、ステーションの前記現クラスタに関連するアクセスポイントと、前記ステーションの近傍にあると判明したアクセスポイントの少なくとも一方である C 5 に記載の装置。

[C 7]

ステーションの前記好ましいクラスタが、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタエイジと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタエイジ、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタサイズと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタサイズ、ステーションの前記好ましいクラスタ内で利用可能なサービス数と比較したステーションの前記現クラスタ内の利用可能なサービス数、およびアンカマスタデバイスのマスタブリファレンスのうちの少なくとも 1 つに基づいて決定される C 1 に記載の装置

。

[C 8]

近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でステーションがマージするための方法であって、

前記ステーションが属するステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタが識別されるときに前記ステーションに通知することを求める、前記ネットワーク上のサーバに対する要求を生成することと、

前記要求を前記サーバに送信することと、

前記サーバから応答を受信することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する
を備える方法。

[C 9]

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタを求めて前記ネットワークをスキャンすることをさらに備える C 8 に記載の方法。

[C 1 0]

ステーションの前記識別されたクラスタがステーションの前記現クラスタよりも前記ステーションにとって好ましいという決定に基づいて、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいと前記サーバによって識別されたステーションの前記クラスタと前記ステーションをマージすることをさらに備える C 8 に記載の方法。

[C 1 1]

前記生成された要求が、前記ステーションの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連するメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記生成された要求が、前記ステーションの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される C 8 に記載の方法。

[C 1 2]

前記ステーションの前記位置が、アクセスポイントの識別および G P S 座標の少なくとも一方を含めることによって提供される C 1 1 に記載の方法。

[C 1 3]

前記アクセスポイントが、ステーションの前記現クラスタに関連するアクセスポイントと、前記ステーションの近傍にあると判明したアクセスポイントの少なくとも一方である C 1 2 に記載の方法。

[C 1 4]

ステーションの前記好ましいクラスタが、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタエイジと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタエイジ、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタサイズと比較したステーションの前記現クラスタのクラスタサイズ、ステーションの前記好ましいクラスタ内で利用可能なサービス数と比較したステーションの前記現クラスタ内の利用可能なサービス数、およびアンカマスタデバイスのマスタプリファレンスのうちの少なくとも 1 つに基づいて決定される C 8 に記載の方法。

。

[C 1 5]

第 1 のステーションが近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でマージすることをサーバが支援するための装置であって、

アクセスポイントによって識別されるステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタの探索を実施することを求める、前記ネットワーク上の前記アクセスポイントからの要求を受信し、

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタの前記探索を実施し、

前記アクセスポイントに対する応答を生成し、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別し、

送信のために前記応答を前記アクセスポイントに提供する
ように構成された処理システム
を備える装置。

[C 1 6]

前記受信された要求が、前記アクセスポイントの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連する 1 つまたは複数のクラスタメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記受信された要求が、前記アクセスポイントの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される C 1 5 に記載の装置。

[C 1 7]

前記アクセスポイントが、ステーションの前記現クラスタに関連するアクセスポイント

と、前記ステーションの近傍にあると判明したアクセスポイントの少なくとも一方である C 1 6 に記載の装置。

[C 1 8]

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する前記応答が、ステーションの前記好ましいクラスタの位置、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタ識別、ステーションの前記好ましいクラスタの発見ウィンドウスケジュール、およびステーションの前記好ましいクラスタの動作チャネル番号のうちの少なくとも 1 つを備える C 1 5 に記載の装置。

[C 1 9]

前記アクセスポイントから受信される前記要求が、前記第 1 のステーションからの情報に基づき、前記アクセスポイントによって識別されるステーションの前記現クラスタが、前記第 1 のステーションが属するステーションの現クラスタに基づく C 1 5 に記載の装置

。

[C 2 0]

ステーションの前記好ましいクラスタの前記探索が、前記サーバによって記憶されたステーションのクラスタの情報に基づく C 1 5 に記載の装置。

[C 2 1]

ステーションの前記好ましいクラスタの前記探索が、前記ネットワーク上の少なくとも 1 つの第 2 のステーションに少なくとも 1 つの照会を送ることと、

前記少なくとも 1 つの第 2 のステーションから少なくとも 1 つの照会応答を受信することと

をさらに備える C 1 5 に記載の装置。

[C 2 2]

前記照会が、前記アクセスポイントの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連する 1 つまたは複数のクラスタメトリックのうちの少なくとも 1 つを含み、前記少なくとも 1 つの第 2 のステーションから受信される前記少なくとも 1 つの照会応答が、ステーションの前記好ましいクラスタの位置、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタ識別、ステーションの前記好ましいクラスタの発見ウィンドウスケジュール、およびステーションの前記好ましいクラスタの動作チャネル番号のうちの少なくとも 1 つを備える C 2 1 に記載の装置。

[C 2 3]

第 1 のステーションが近隣認識ネットワーク内のステーションのクラスタ間でマージするのを支援するためにサーバによって実施される方法であって、

アクセスポイントによって識別されるステーションの現クラスタよりも好ましいステーションのクラスタの探索を実施することを求める、前記ネットワーク上の前記アクセスポイントからの要求を受信することと、

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタの前記探索を実施することと、

前記アクセスポイントに対する応答を生成することと、前記応答が、ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する、

前記アクセスポイントに前記応答を送信することと
を備える方法。

[C 2 4]

前記受信された要求が、前記アクセスポイントの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連するクラスタメトリックのうちの少なくとも 1 つを備え、ここにおいて、前記受信された要求が、前記アクセスポイントの通信の範囲内のステーションの前記好ましいクラスタの識別を前記サーバに要求するように構成される C 2 3 に記載の方法。

[C 2 5]

前記アクセスポイントが、ステーションの前記現クラスタに関連するアクセスポイントと、前記ステーションの近傍にあると判明したアクセスポイントの少なくとも一方である C 2 4 に記載の方法。

[C 2 6]

ステーションの前記現クラスタよりも好ましいステーションの前記クラスタを識別する前記応答が、ステーションの前記好ましいクラスタの位置、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタ識別、ステーションの前記好ましいクラスタの発見ウィンドウスケジュール、およびステーションの前記好ましいクラスタの動作チャネル番号のうちの少なくとも 1 つを備える C 2 3 に記載の方法。

[C 2 7]

前記アクセスポイントから受信される前記要求が、前記第 1 のステーションからの情報に基づき、前記アクセスポイントによって識別されるステーションの前記現クラスタが、前記第 1 のステーションが属するステーションの現クラスタに基づく C 2 3 に記載の方法。

[C 2 8]

ステーションの前記好ましいクラスタの前記探索が、前記アクセスポイントによって記憶されたステーションのクラスタの情報に基づく C 2 3 に記載の方法。

[C 2 9]

ステーションの前記好ましいクラスタの前記探索が、前記ネットワーク上の少なくとも 1 つの第 2 のステーションに少なくとも 1 つの照会を送ることと、

前記少なくとも 1 つの第 2 のステーションから少なくとも 1 つの照会応答を受信することと

をさらに備える C 2 3 に記載の方法。

[C 3 0]

前記照会が、前記アクセスポイントの位置、ステーションの前記現クラスタのクラスタ識別、およびステーションの前記現クラスタに関連するクラスタメトリックのうちの少なくとも 1 つを含み、前記少なくとも 1 つの第 2 のステーションから受信される前記少なくとも 1 つの照会応答が、ステーションの前記好ましいクラスタの位置、ステーションの前記好ましいクラスタのクラスタ識別、ステーションの前記好ましいクラスタの発見ウィンドウスケジュール、およびステーションの前記好ましいクラスタの動作チャネル番号のうちの少なくとも 1 つを備える C 2 9 に記載の方法。